

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
220121027	栄養英語 Nutritional English	千賀ますみ			1	必修	2前期
科目の概要							
<p>今日、飽食・飢餓・健康志向など、食を取り巻く諸問題が世界規模で注視されている。これらのトピックを扱った英文テキストを読み、DP2に記載されている疾病予防・食育に関する基本的な栄養英語の知識を学修する。必要に応じてICTを活用し、ビジュアルな教材を使って補足説明したい。英文記事やオープンエデュケーションから情報収集し、背景知識を深める。Problem-Based Learningの学習プロセスに沿い、解決案をグループで考え、主体性・働きかけ力を鍛える。また、発信力を養うために、レポート・成果発表も実施する。DP3にある健康面から社会に貢献する管理栄養士になるための基礎力を養ってほしい。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 栄養に関する基礎的な語彙を知り、まとまった内容の英文を読む。 ② 栄養についての英語のリスニングやディクテーションを行う。 ③ 英文内容から栄養に関する知識を学ぶ。 ④ 栄養に関連したトピックについて自らの考えを示し、他者の考えを聴く。</p>				<p>① 栄養関連の基本的な語彙力と英語力を蓄積し、栄養ついで英文を理解することができる。 ② 栄養関連の英語を聴き取り、ポイントを理解することができる。 ③ 英文内容から栄養に関する知識を確認し、レポートに記述することができる。 ④ 栄養に関連したトピックについて自らの考えを説明し、他者の考えと比較することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業内容の復習をして、理解度を高め、知識を蓄積することができる。					
	働きかけ力	レポートを提出し、また、講義資料に目を通し、次回の講義のための準備ができる。					
	実行力	授業の到達目標を意識し、粘り強く取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	学修上の問題点や達成できていない点に気づき、解決するために努力できる。					
	計画力	課題やレポート、成果発表に備えて自ら予定を立て実行できる。					
	創造力	今までの知識を活用し、新たな知見の獲得のための行動ができる。					
チームで働く力	発信力	自分の考えを整理し、グループワークで発言することができる。わからないことや疑問に感じたことに対し、的確に質問できる。					
	傾聴力	グループワークにおいて、他者の意見を自らの考えと照らし合わせながら聴き、より広く、深く思索することができる。					
	柔軟性	色々な考えを拒絶せず取り入れながら、内容を理解し自らの知見を広げることができる。					
	状況把握力						
	規律性	定刻には授業に参加し、真面目に授業に臨むことができる。レポートの提出期限を守ることができる。					
	ストレスコントロール力	課題に直面した時、周囲の協力を仰いだり、物事の見方を変えてみたりして孤立せずに行動する力。					
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：A Matter of Taste(南雲堂出版) 担当者作成のPCRシートに沿って授業を実施する。 オープンエデュケーションとして Nutrition Education Materials Online (NEMO) https://www.health.qld.gov.au/nutritionNutrition Lessons TED-Ed https://ed.ted.com/lessons?category=nutritionを活用する。</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>他科目との関連：専門基礎分野の科目全般に繋がる科目である。 資格との関連：栄養士、管理栄養士、栄養教諭</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>できるだけ、発表の機会をもてる授業にしたいと思います。授業には積極的に取り組んでください。食と栄養について基本的な栄養英語の知識を身につけ、管理栄養士としての実力を養ってほしいと願っています。 なお、社会状況によっては授業形態がオンラインに変更される可能性があります。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・地道に英語学修する気持ちで授業に臨んでください。 ・オンライン授業になった場合はMeetは常に参加状態とし、自分の発言時以外はマイクをMUTEにしてください。 ・レポートについては、締め切りを過ぎた場合は基本的に受付ません。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
	平常評価	小テスト	30	①	✓	小テストとリスニングテストの点数を平均して判定する。 【小テスト】 Google Formsで出題した課題テストをGoogle Classroomで解答する。 ・語彙テスト：Vocabulary Check/Useful Expressionsより出題する。 （基礎的な英語の理解度を評価） ・記述テスト：授業内容を理解し、その章で学修したことを応用して記述する。 （管理栄養士業務に必要な英語力が備わっているか評価） 【リスニングテスト】 学修した内容から、英文の聴き取りテストを行う。（第15回で実施） （栄養学関連のコミュニケーションに必要な英語力が偏りなくついているか評価） ○フィードバックは、google classroomの正答例と解説を参照する。
				②	✓	
				③		
				④		
		レポート	30	①	✓	
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	授業発表と成果発表の合計で判定する。 ・授業発表 担当Unitの栄養英語の説明と概要の発表。 ・成果発表Eating for Happinessをテーマに健康的な食生活や多様な食文化についてグループ発表を行う。ペアやグループで話し合い、発表内容や方法をまとめる。 学修した内容を発展させ、英語で発信できるか、次の3観点で評価する。 【評価の観点】 ・Volume 音声 が明瞭で聞き取りやすいか。 ・Contents 発表内容が論理的で、わかりやすいか。 表現方法が工夫されているか。自分の意見を述べているか。 ・Attitude グループで、話し合い、協力して発表原稿をつくり上げているか。 ○フィードバックは担当者の講評および学生相互のJudge Paperで行う。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）授業内容の復習をして、理解度を高め、知識を蓄積することができる （実行力）授業の到達目標を意識し、粘り強く取り組むことができる （課題発見力）学修上の問題点や達成できていない点に気づき、解決のための努力をすることができる （創造力）今までの知識を活用しつつ、新たな知見の獲得のための行動ができる （発信力）自分の考えを整理して発言することができる。わからないことや疑問に感じたことに対し、的確に質問することができる （傾聴力）他者の意見を自らの考えと照らし合わせながら聴き、より広く、より深く思索することができる （規律性）定刻には授業に参加し、真面目に授業に臨むことができる。課題などの提出期限を守る	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A(優)は授業に積極的な態度で参加し、小テストに、ほぼ正答できる。栄養関連の英文を読解し、レポートにまとめることができる。成果発表でのパフォーマンスの完成度が高い。総合評価として8割以上を獲得している。</p> <p>S(秀)は、Aに加えて、英文を正確に読解でき、課題から能動的な学びが継続的にできている。発表の完成度が特に高く、表現方法に工夫がみられる。総合評価として9割以上を獲得している。</p>	<p>B(良)は、授業に真面目に参加しており、質疑対応もできる。小テストの基本的な問題に正確に解答できる。基礎的な英文の読解ができ、重要な英文はリスニングできる。発表内容が伝わり、表現方法に工夫が見られる。総合評価として7割以上を獲得している。</p> <p>C(可)は授業に真面目に参加し、課題の基本的な問題に解答できる。基礎的な英文の読解ができ、重要な単語はリスニングできる。発表はできたが、表現方法に工夫と努力が必要である。総合評価として5割以上を獲得している。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 本講義の概要・学習内容・受講時の注意を把握する。 Unit1: The Major Nutrients (主要な栄養素)	・講義 講義概要の説明 UNIT1の解説 Nutrientsの英語表現 ・Nutrition Songの動画視聴と音読練習 ・元素周期表を英語で学修する ・ギリシャ語・ラテン語由来の栄養英語	・三大栄養素が少ないとどんなことが起きるか理解できる。 ・基本的な化学用語の英語表現ができる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・Unit2の予習課題に解答する (復習) 1時間 ・Nutrientsの英語表現を復習 ・三大栄養素が少ないとどんなことが起きるかレポートにまとめる。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
2	・Unit2: Dietary Supplements (栄養補助食品)	・小テスト (Nutrientsの英語表現) ・講義 米国のSupplement市場のレポートを視聴 UNIT2の解説 Vitamins & Mineralsの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (提出レポートの回し読み・討議)	・レポートの提出 ・栄養補助食品の有用性について理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT3の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・栄養補助食品の有用性についてレポートにまとめる。 ・Vitamins & Mineralsの英語表現を復習する。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
3	・Unit3: Food Allergies (食物アレルギー)	・小テスト (Vitamins & Mineralsの英語表現) ・講義 UNIT3の解説 Allergiesの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・食物アレルギーと食物不耐性の原因を理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT4-5の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・食物アレルギーと食物不耐性の原因についてレポートにまとめる。 ・Allergiesの英語表現を復習する。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
4	・Unit4: The Obesity Time Bomb (肥満の時限爆弾) ・Unit5: Crash Diets (クラッシュダイエット)	・小テスト (Allergiesの英語表現) ・講義 UNIT4-5の解説 Overweight & Dietの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・なぜ多くの人がクラッシュダイエットに飛びついてしまうのか理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT6の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・なぜ多くの人がクラッシュダイエットに飛びつくのかレポートにまとめる。 ・Overweight & Dietの英語表現を復習する。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
5	・Unit6: A Lifestyle-Related Diseases (生活習慣病)	・小テスト (Overweight & Dietの英語表現) ・講義 UNIT6の解説 Lifestyle-Related Diseasesの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・1型糖尿病とII型糖尿病の違いが理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT7の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・1型糖尿病とII型糖尿病の違いをレポートにまとめる。 ・Lifestyle-Related Diseasesの英語表現を復習し小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
6	・Unit7: Food a Miracle Care? (食べ物バンザイ)	・小テスト (Lifestyle-related Diseasesの英語表現) ・講義 Health Benefitsの英語表現 Unit7の解説 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・食べ物は万能薬といえるか意見を述べる事ができる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT8の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・食べ物は万能薬といえるかレポートに記述する。 ・Health Benefitsの英語表現を復習し小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
7	・Unit8: Food Presevation (食品の保存)	・小テスト (Health Benefitsの英語表現) ・講義 UNIT8の解説 ・音読練習 ・Food Presevationの英語表現をPowerPointで説明 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・食品の保存法について理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT9の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・食品の保存法についてレポートにまとめる。 ・Food Presevationを復習し小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
8	・Unit9: Food Safety (食の安全)	・小テスト (Food Presevationの英語表現) ・講義 UNIT9の解説 Food Safetyの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・安全な調理方法が理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT10の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・安全な調理方法についてレポートにまとめる。 ・小テストの準備。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・Unit10: Vegetarianism (菜食主義)	・小テスト (Food Presevationの英語表現) ・講義 UNIT10の解説 Balanced Dietの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・菜食主義者や宗教・文化的な食のタブーについて理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT11の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・菜食主義者や宗教・文化的な食のタブーについてレポートにまとめる。 ・英語表現を復習し、小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
10	・Unit11: Eating Disorders (摂食障害)	・小テスト (Food Presevationの英語表現) ・講義 UNIT10の解説 Eating Habitsの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・摂食障害の原因と影響が理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT12の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・摂食障害の原因と影響についてレポートにまとめる。 ・Eating Habitsの英語表現を復習し、小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
11	・Unit12: The Culture of Healthy Japanese Cuisine (健康的な日本料理の文化)	・小テスト (Eating Habitsの英語表現) ・講義 UNIT12の解説 Japanese Cuisineの英語表現 ・「料理英語」の音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・日本の食文化の良い点について理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT13の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・日本の食文化の良い点についてレポートにまとめる。 ・Balanced Dietの英語表現を復習し小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
12	・Unit13: Diet and Pregnancy (妊娠時の食生活)	・小テスト (Japanese Cuisineの英語表現) ・講義 UNIT13の解説 Pregnancyの英語表現 ・音読練習 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・妊娠初期・中期・後期の食生活で注意することを理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT14の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・妊娠時の食生活で注意することをレポートにまとめる。 ・英語表現を復習し、小テストに備える。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
13	・Unit14: Jamie Oliver's "Feed Me Better" Campaign (「フィード・ミー・ベター」キャンペーン)	・小テスト (Japanese Cuisineの英語表現) ・講義 UNIT14の解説 Nutritional Valueの英語表現 ・Nakid Chef鑑賞 ・グループワーク (レポート回し読み・討議)	・レポートの提出 ・ジェイミー・オリバーが英国の給食改革に与えた影響を理解できる。 ・質疑への積極的な応答	(予習) 1時間 ・UNIT15の予習課題に解答する。 (復習) 1時間 ・英国の給食改革についてレポートにまとめる。 ・Listening Testに備えてGoogle Classroomの音声データを視聴する。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
14	・Unit15: Becoming a Dietarian: Why and How? (栄養士になる: その理由と方法)	・Listening Test ・講義 Dietarianの英語表現 Unit15の解説 ・音読練習 ・グループワーク (成果発表の打ち合わせ)	・レポートの提出 ・管理栄養士の活躍場面や資格取得方法を理解できる。 ・発表の打ち合わせに協力的に参加できる。	(予習) 1時間 ・成果発表に備え、必要なPowerPointスライドなどを準備する。 ・発表原稿に手を入れ、google driveに動画をアップロードする。 (復習) 1時間 ・Dietarianの活躍場面や資格取得方法をレポートにまとめる。	120	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力
15	・成果発表 (オンデマンド配信) これまでの講義で学修した内容をまとめ、自分の意見を英語で述べ、評価しよう。 ・ClassroomのListening Testに解答する。	・グループ・ペアで成果発表をgoogle classroomで観る。 ・評価シートで他グループを評価し送信する。 ・グループ討議 Best Performing Groupを決める。 ・講評 フィードバックは講評と生徒の評価シートで行う。	・発表内容が伝わり、表現方法を工夫できている。 ・グループの発表を真剣に聴き、評価シートに内容や感想を記入できる。 ・Listening Testに半分以上正答できる。	(復習) 1時間 ・これまで扱ったテキストや資料を整理し、学修した英語表現をまとめる。 ・成果発表で、効果的にプレゼンテーションできたか振り返る。	60	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力